

平成 23 年

港区ごみ減量優良事業者等表彰 受賞者の紹介



受 賞 者

- シーバンス S 館
- ハウスオブローゼビル

(五十音順)

港区は、事業所が集積する都心区という地域特性から、区内から排出されるごみの大部分を「事業系ごみ」が占めるという特徴があります。

「事業系ごみ」の減量を着実に進めるためには、事業者による“ごみの発生抑制”“リサイクル（資源化）への取り組み”が必要不可欠となっています。

そこで、「事業系ごみ」の減量とリサイクルの一層の推進を図るために、平成21年に「港区ごみ減量優良事業者等表彰制度」を創設し、高いリサイクル率を達成するなどの顕著な実績を上げ、他社に誇れる模範的な取り組みを行っている事業者等を表彰しています。

これらの優良事業者の模範的かつ先進的な取り組み事例を、区内事業所への立ち入り指導の際に効果的に活用し、「事業系ごみ」の減量・資源化を図るための一助として役立てていきます。

港 区

受賞者	清水建設株式会社
延床面積	68,968.00 m ²
廃棄物発生量	846.4 t / 年
再利用量	766.9 t / 年
再利用率	90.6%

(平成22年度実績)



表彰理由

企業本社及び系列企業が入居するオフィス系テナントビルです。ビルとしてのルールやシステムがしっかりと構築され、社員、従業員一人ひとりにまで定着しています。

オフィス用途のビルは、業務上発生する紙類の取り扱いがポイントになりますが、本ビルは徹底した紙ごみ減量・紙類リサイクル推進により、ほとんどの紙類がリサイクルに回されています。

特筆すべき優れた取り組みは以下の3点です。

- ① ハンドブック（オフィス・エコ活動てびき）を作成し、発生抑制の取り組みを具体的に示すとともに、リサイクル推進のための分別の徹底を啓発しています。また、最終的に何にリサイクルされるか、又はどう処理されるかを明示した分別表を作成して意識の向上を促しています。
- ② 紙の種類に応じたきめ細かなリサイクルのために机回りのゴミ箱も2種類設け、そこに一時的に入れた紙類は各自がフロアに設置した分別ボックスで最終的に分けるようにルール化するなど、手元分別の徹底が図られています。
- ③ 大型のシュレッダー機を設置し、シュレッダーくずはリサイクルにまわし、機密書類に関しても溶解処理によりリサイクルする等、紙類を確実にリサイクルする仕組みをつくっています。

系列企業が入居するオフィスビルですが、これだけの大規模ビルで統制の取れたごみ減量・リサイクル推進の取り組みが行われていることは、他のオフィスビルの規範となるものとして大いに評価できます。

受賞者の声

シーバンスS館は、1991年に竣工した清水建設の本社ビルです。98年度から、地球環境への取り組みとして、社内に「オフィス・エコ部会」を立ち上げ、ごみの排出量削減に取り組んでいます。具体的には、4R（Refuse：いらないものは断る、Reduce：使う量を減らす、Reuse：繰り返し使う、Recycle：資源化する）活動の中で、特にRecycleに注力しています。

Recycle推進に当たって最も重要なのは、従業員への意識喚起です。まずは、「ごみ」と「資源になるもの」を明確に種類分けし、フロー図を掲示。分別のルールや注意点などは、イントラネットからダウンロードできるイラストによる解説「オフィス・エコ活動てびき」によって周知しています。各フロアには、約10種類のごみ箱を設置していますが、どのごみ箱に何を入れるかについては、写真を貼って一目で分かるように工夫しています。さらに、フロアごとの分別状況の良し悪しや、ごみの排出量・リサイクル率について日々計測し、そのデータを毎月イントラネットに掲載することで、活動の結果を“見える化”しています。

これらの取り組みについては、ビル管理を担当する当社関係会社・(株)トータルオフィスパートナーと一体となり、お互いに知恵を出し合いながら進めています。今回の受賞を励みに、今後も、さらなるごみの排出量削減を目指したいと考えています。

受賞者	株式会社ハウスオブローゼ
延床面積	2,231.00 m ²
廃棄物発生量	24.6 t / 年
再利用量	21.2 t / 年
再利用率	86.2%

(平成22年度実績)



表彰理由

企業の本社ビルです。組織としてごみ減量・リサイクル推進の方針を明確に打ち出し、きめ細かな工夫や配慮を行っています。このことにより社員一人ひとりのレベルまでごみ減量・リサイクル推進の意識や行動が根付いています。

特に、オフィスビルという性格上排出の大部分を占める紙類の、発生抑制・リサイクル推進の重点的な取り組みが優れた成果を上げています。

特筆すべき取り組みは以下の3点です。

- ① 社員向け講習会を毎年実施し、使用するテキストも、写真や図を活用する等してわかりやすいものとなっています。
- ② 「オフィスからの紙ごみはすべてリサイクル!」とのキーワードを、分別チラシや分別ボックスなど要所要所に表示し、紙の徹底的なリサイクルを目指しています。
- ③ コピー使用枚数を課別、個人別に把握し共有化して意識喚起に努める、リサイクル文具コーナーを設けて再使用を図る等、発生抑制の取り組みにもさまざまな工夫をしています。

発生量自体もそれほど多くはない事業所といえますが、それにもかかわらず意欲的にこれだけの取り組みを行っていることは大変評価できるものです。本社機能を持つオフィスビルをはじめとして、他のオフィスビルにとっても規範となる優れた取り組みを行っています。

受賞者の声

平成14年3月に青山から赤坂に本社を移転しました。竣工後、10年経過した現在、約130名が在籍しております。社員数は移転当初と比較しますと2割ほど増えておりますが、今期のごみの総廃棄量は移転当時と比較しますと約2割削減される見込みです。

本社移転を契機に、近い将来ISO14001を取得するであろうという想定で活動をスタートした中の1つが「分別廃棄によるリサイクル及び廃棄ごみの削減」でありました。

まず、分別廃棄への意識を高めるための講習会を廃棄物業者様にも協力を頂きながら毎年実施し、社員の意識・知識の向上を計りました。特に『オフィス内から出る紙ごみはすべてリサイクル!』『捨てればゴミ、分別すれば資源』を掲げて社内の執務室全室に三段分別ボックスを設置(上段:OA用紙・中段:チラシ、封筒等のミックスペーパー・下段:雑誌、新聞紙)、各フロアに品目を記載した廃棄物分別容器設置しました。当初、廃棄物の分別に関しましては社員の在住している地区の分別内容と異なる為、戸惑う者もおりましたが、現在ではほぼ100%の分別が出来る状況となりました。

紙ごみ削減の取り組みとしましては社内のコピー機全てに個人別認証システムを設置し、社員別及び部署別の使用量を毎月チェックする事により、使用量の抑制をしています。

ごみ削減の取り組みとは直接、関わる内容では無い事かもしれませんが、本社が青山の時代から現在に至るまでの約20年、当社の会長、社長、幹部社員を含めた社員で毎週木曜日に始業2時間前から地域清掃を実施しております。(この活動は「特掃隊」と命名され、年に4回全国から集まる新人社員の研修の一環として社員教育の場にもなっております。)その行動を見ている社員に環境(社内)美化、無駄なゴミの削減等の意識が浸透し、今日の結果に少なからず影響を与えているものと考えます。

この度は大変名誉な港区ごみ減量優良事業者として受賞頂きまして大変感謝しておりますが、過去に受賞されました他事業者様の取り組み内容と比較しますと、肩を並べられる水準の取り組みまでは残念ながら出来てはおりません。1日も早く、他事業者様にも胸を張って誇れる模範的な企業となれる様、今出来る事を確実に、更なるリサイクル率アップ・廃棄ごみの削減を目指して前向きに取り組んでまいります。

これまでの表彰者

平成22年（5件）

名称（種別）	所在地	概要
商船三井ビルディング （オフィス系テナントビル）	虎ノ門2丁目1番1号	グループ企業に加え、テナントが入居するオフィスビルです。紙類にターゲットを絞った「紙ごみ減量・紙類リサイクル」の取り組みが成果をあげています。
世界貿易センタービルディング （複合テナントビル）	浜松町2丁目4番1号	飲食店、店舗、オフィス等が多数入居する大規模複合テナントビルです。生ごみリサイクルにも取り組み、高いリサイクル率を達成しています。
第一ホテル東京 （ホテル）	新橋1丁目2番6号	客室、結婚式場、レストラン、ラウンジ等を備えるホテルです。区内の他のホテルの規範になりうるレベルでの、ごみの減量・資源化に取り組んでいます。
虎ノ門37 森ビル （オフィス系テナントビル）	虎ノ門3丁目5番1号	オフィス、医療機関等が入居する複合テナントビルです。独自の廃棄物処理、リサイクル推進のシステムやルールが確立しています。
フジテレビ本社ビル （テレビ局）	台場2丁目4番8号	オフィス、スタジオ、見学・イベントスペース、グッズ販売店、飲食店等を有するテレビ局本社ビルです。独自の廃棄物処理、リサイクル推進のシステムやルールが確立しています。

平成21年（3件）

名称（種別）	所在地	概要
佐鳥ビル （オフィスビル）	芝1丁目14番10号	グループ企業が入居するオフィスビルです。社員レベルまで浸透した取り組みが成果をあげられています。
汐留シティセンター （複合テナントビル）	東新橋1丁目5番2号	飲食店、店舗、オフィス等が多数入居する大規模複合テナントビルです。高いリサイクル率を達成しています。
田町センタービルピアタ会 （商店会）	芝5丁目34番7号	駅前ビルに入居する店舗により構成される商店会です。コスト意識、データ共有化など意欲的に取り組まれています。

（各年 50 音順）